

# ROCKRIDGESOUND

## Sound Terminal

IST-01

iPod® docking speaker

### 取扱説明書

この度はロックリッジサウンド「Sound Terminal IST-01」を御買い上げいただき誠にありがとうございます。  
この取扱説明書は、本製品を正しく安全にお使いいただくための仕様方法や注意事項が記載されております。ご使用前には必ずお読みください。  
お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

- \* 取扱説明書の表記について
- Rockridgesound Japan Co.,Ltd.は、日本における販売元であり以下を「当社」と表記します。
- 「Sound Terminal IST-01」は、本製品と表記します。
- この取扱説明書を以下、本説明書と表記します。

# 目次

安全上のご注意	2
内容物のご確認	3
使用できるiPod®について	4
インサートについて	4
スピーカー本体の説明	4
スペーサーの取り付け・取り外しについて	5
電源コードの接続	6
本体の使い方	6
操作方法とリモコンボタンの名称	7
故障かな？と思ったら	8
故障の場合のお問い合わせ	8
仕 様	9
本製品はご使用にあたり、本取扱説明書をお読みにになり、内容をご理解の上、安全にお使ください。	9
	10



## 警告

電気製品は安全のため、重要な注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

# 安全上のご注意

## 必ずお守り下さい。

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに表示した注意事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への危害を未然に防止するための重大な内容を記載していますので、必ずお守り下さい。



### 警告

この表示の欄は、「死亡または重症を負う可能性が想定される」内容です。



### 注意

この表示の欄は、「損害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



三角マークは注意していただきたい事項です。三角の中には注意していただきたい具体的な事項を絵などで表示しています。左の場合は「感電に注意」という意味です。



丸に斜線のマークは禁止されている事項を示します。丸の中には禁止されている事項が絵などで表示されています。左の場合は「分解禁止」を表しています。



塗りつぶされた丸のマークは、行わないといけない事項を示しています。丸の中には行うべき事項が絵などで表示されています。左の場合は「電源コードをコンセントから抜く」という意味です。



### 警告



#### ◆異常が起きたら

本製品から異常な音、におい、煙などが発生したらただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。コンセントに近づけない、またはプラグが熱を帯びてさわれない場合はプレーカーを切ってください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。また、やけどにもじゅうぶん注意してください。

#### ◆改造しないでください。

火災・感電の原因となり、大変危険です。



### 注意



#### ◆機器に水がかかったら

スピーカーに水などの液体がかかったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

#### ◆機器に強い衝撃をあたえたら

スピーカーを落としたり、何かをぶつけて破損したときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

#### ◆電源コードが痛んだり、プラグが発熱したら

電源コードが痛んで破損したり、プラグが発熱したときは、すぐにプレーカーを切り、プラグが触れる程度に冷えたことを確認してから、コンセントを引き抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

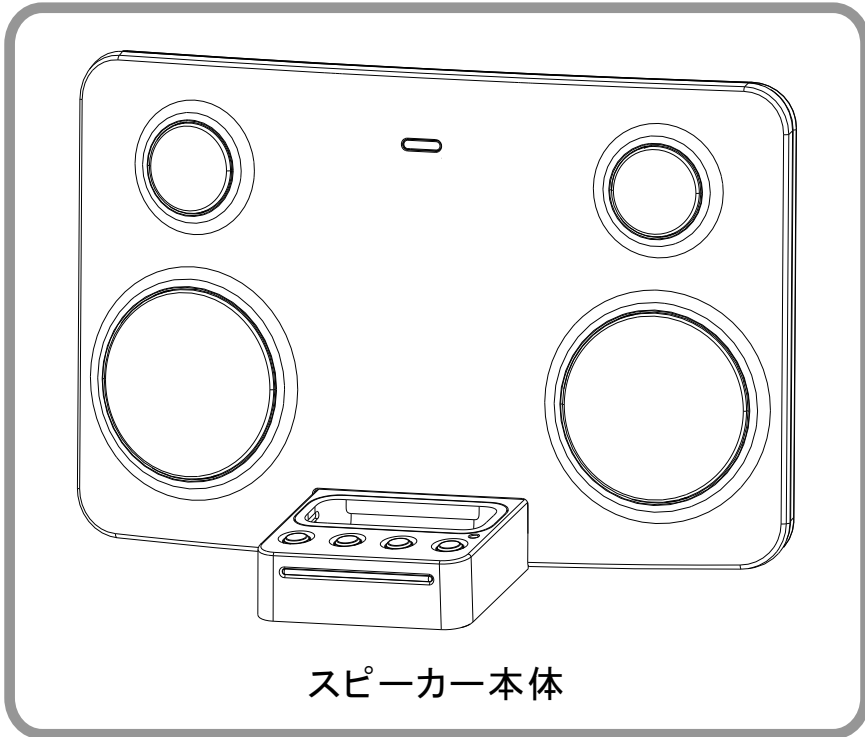
#### ◆動作がおかしい時は

本説明書にしたがって正しく操作したにもかかわらず、本製品が正常に動作しない場合や性能に明らかな異常が認められる場合は、絶対にそのまま使用せず当社カスタマーサポート係にご相談ください。  
なお、プラグを含む電源コード及び本体内部に実装されている部品の交換及び修理は当社または当社が認めた保守担当者以外を行うことはできません。また、ご自身での改造は絶対におやめください。火災・感電その他の障害が発生する場合があります。

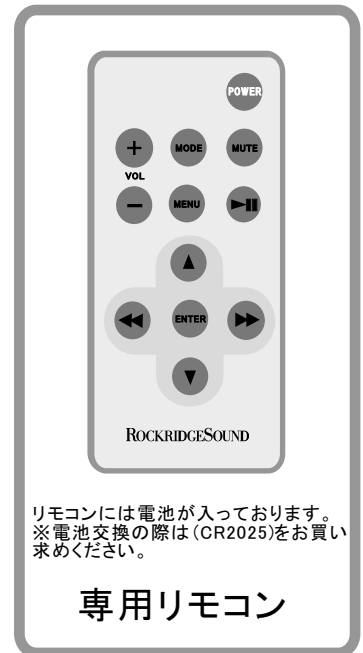
#### ◆電源プラグを抜くときは

プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードを痛め、火災・感電の原因となる恐れがあります。必ずプラグ部を持って抜き差ししてください。

# 内容物のご確認

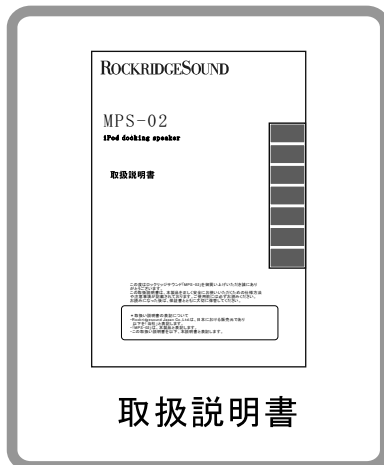


スピーカー本体

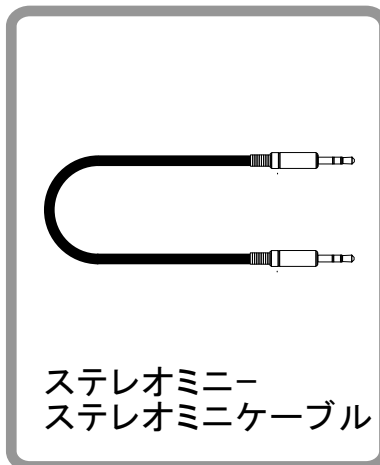


リモコンには電池が入っております。  
※電池交換の際は(CR2025)をお買い求めください。

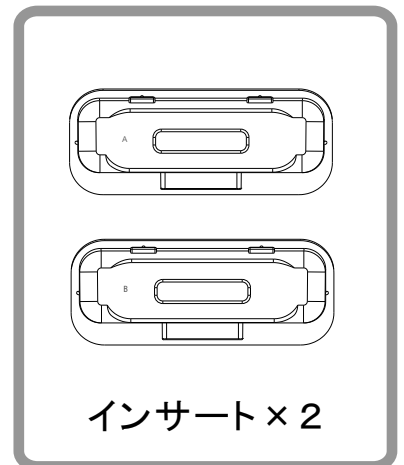
専用リモコン



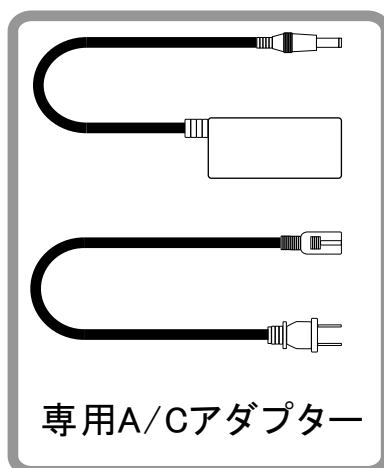
取扱説明書



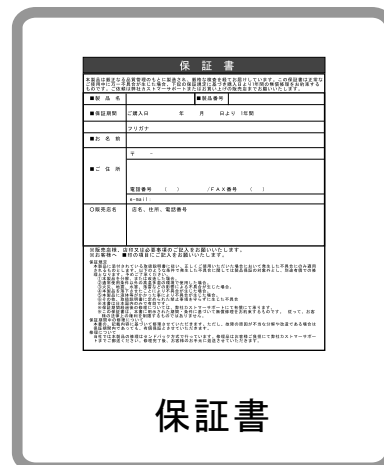
ステレオミニ  
ステレオミニケーブル



インサート×2



専用A/Cアダプター



保証書

# 使用できるiPod® について

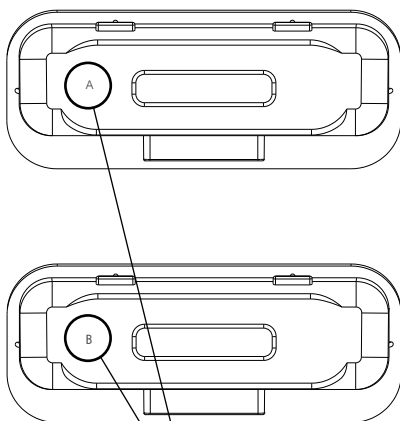
本製品は、底面にDock(ドック)コネクタがある下記の機種に対応しています。Dockコネクタのない機種は使用できません。

- 第3世代iPod® (タッチセンサー式ボタン+タッチホイール操作タイプ)
- 第4世代iPod® /U2 Special Edition(クイックホイール操作タイプ)
- iPod® photo(クイックホイール操作タイプ)
- iPod® mini(クイックホイール操作タイプ)
- iPod® nano(クイックホイール操作タイプ)
- 第5世代iPod® ビデオ(クイックホイール操作タイプ)

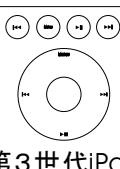



## インサートについて

iPod®は機種・内蔵ハードディスクの容量の違いによって大きさが異なります。そのためご使用になるiPod®に対応するインサートに差し換えてご使用ください。本製品に付属されているインサートはA・B、2種類ございます。右下の表をご参照の上、ご確認ください。

インサート(底面)



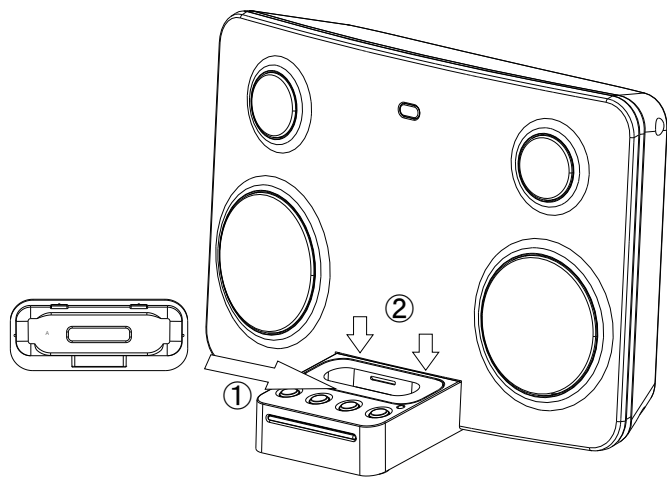
本製品に付属されているインサートの底面をご確認ください。

iPod®の種類・操作パネル		A	B
 第3世代iPod®	10GB	○	
	15GB	○	
	20GB	○	
	30GB		○
	40GB		○
 第4世代iPod®/ U2 Special Edition	20GB <small>(U2 Special Edition を含む)</small>	○	
	40GB		○
 iPod®mini		○	
 iPod®photo	30GB	○	
	40GB		○
	60GB		○

※ iPod® nano・第5世代iPod® ビデオに関しましては各製品に付属されているインサートをご使用ください。

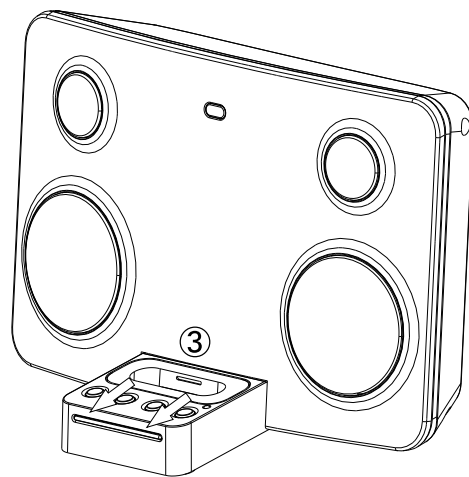
# インサートの取り付け・取り外しについて

## 取り付け方



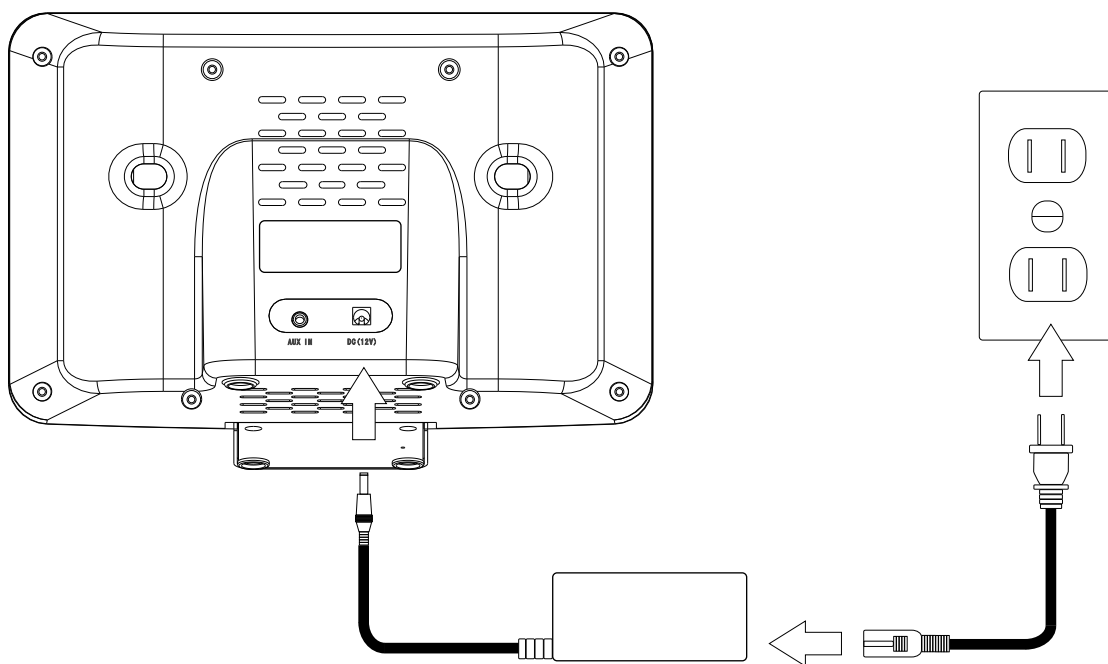
- ① インサートを手前で合わせます。
- ② インサート後部を押し込みます。

## 取り外し方



- ③ インサート後部を引き上げるように手前に引き抜きます。

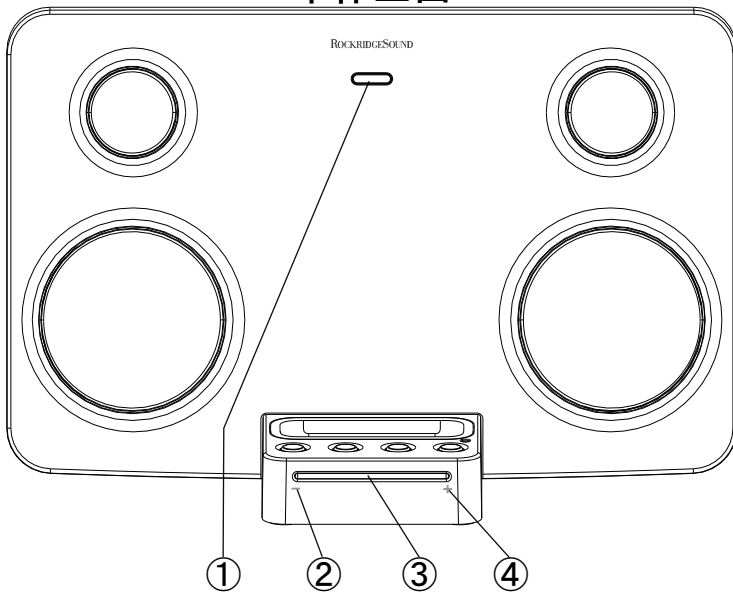
# 電源コードの接続



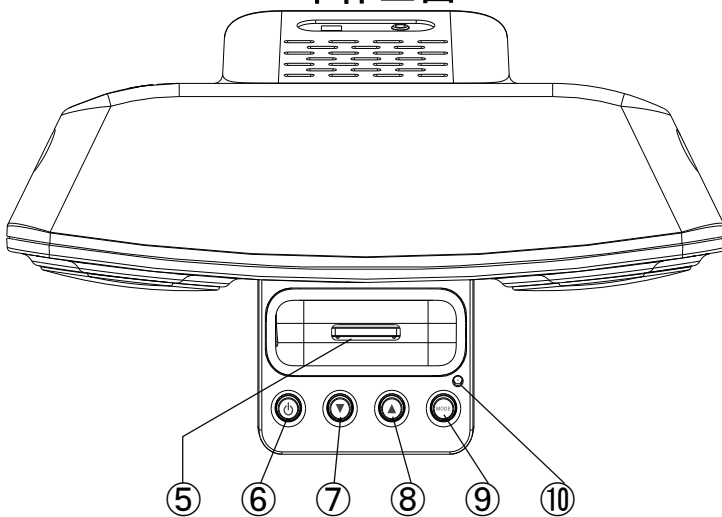
アダプターと電源コードを接続し、アダプタープラグを本体背面のDC(12V)ジャックに接続します。

# スピーカー本体の説明

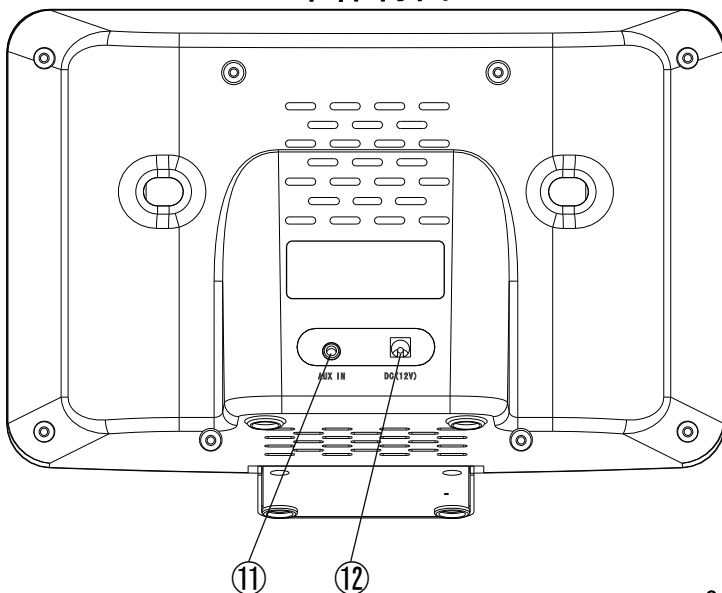
本体正面



本体上面



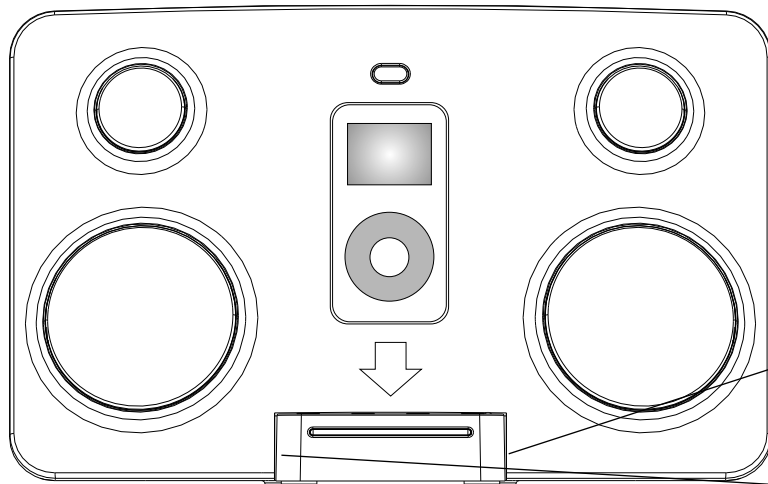
本体背面



- ①リモコン受光部
- ②ボリュームー
- ③ボリュームメーター
- ④ボリューム+
- ⑤Dockコネクタ
- ⑥電源
- ⑦ボリュームー  
ボリュームを下げます。
- ⑧ボリューム+  
ボリュームを上げます。
- ⑨モード切替  
Dockコネクタからの音声入力  
と背面のAUX IN ジャックから  
の音声入力の切替を操作します。
- ⑩AUX IN ジャック  
CDプレーヤー、MDプレーヤー、  
MP3プレーヤー等の再生機器と  
接続いたします。
- ⑪DC ジャック  
※ACアダプター端子差込口

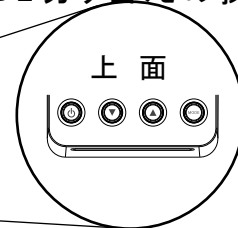
# 本体の使い方

## iPod®でのご使用



※本機にインサートを取り付けたことを確認してiPod®を装着いたします。

本機から電源・ボリューム調節・MODE切り替えの操作ができます。

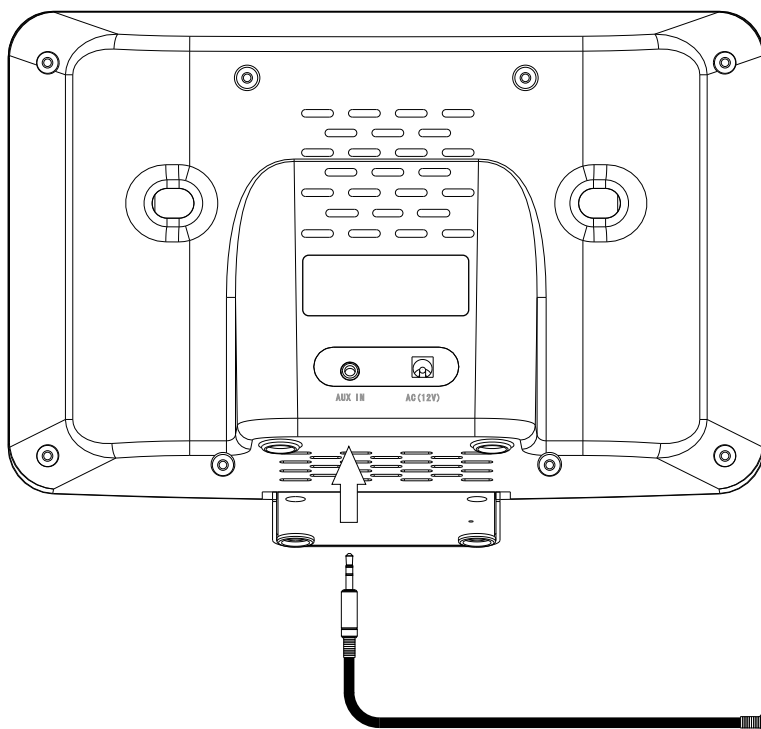


- ・iPod®または、本機リモコンで操作します。
- ・iPod®を本機に装着すると自動的に充電がはじまります。
- ・ボリューム調節について、iPod®を本機に装着している間はiPod®からの操作が無効になります。

### ⚠ 使用上の注意

- ・iPod®を本機に装着した際に機種によってはiPod®とインサートに多少の隙間が生じる場合がございます。
- ・iPod®を本機から取り外す際は本機のDockコネクタを動かさないように左右に傾けながらゆっくりと抜いてください。
- ・iPod®を本機に装着している状態で前後に動かすと本機のDockコネクタが折れる危険性がございます。

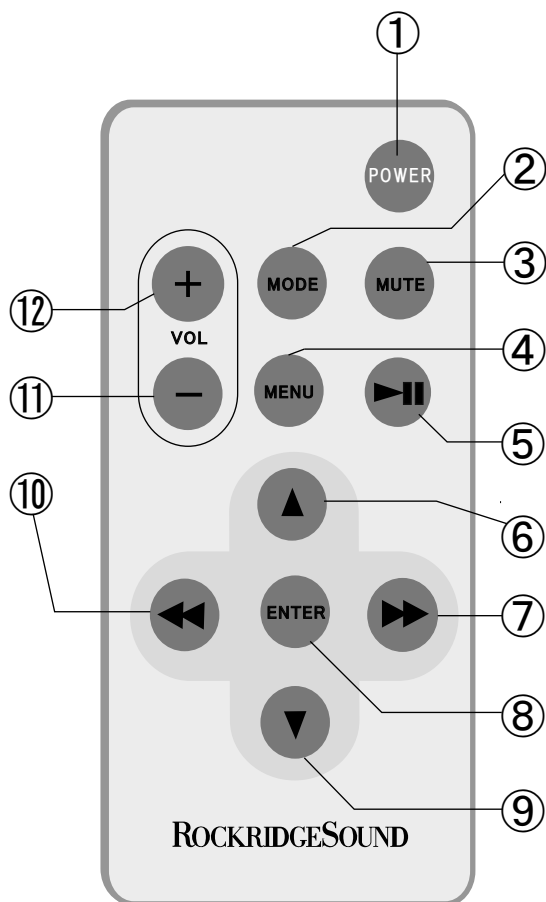
## iPod®以外の再生機でのご使用



本機はiPod®以外のポータブルプレーヤー(ステレオミニジャック対応)にもご使用いただけます。

- ・ご使用する再生機と本機背面のAUX IN ジャックを本製品付属のステレオミニケーブルで接続します。
- ・操作は再生機での操作となります。

# 操作方法とリモコンボタンの名称



※①・②・③・⑪・⑫の操作についてはiPod®以外の再生機接続時でも操作が可能です。

- ①電源  
電源のON/OFF
- ②MODE  
本機Dockコネクタからの音声入力と背面・AUX IN ジャックからの音声入力の切替を操作します。
- ③MUTE  
音量を消音します。もう一度押すと、もとの音量に戻ります。
- ④MENU  
iPod®のメニュー画面を表示します。
- ⑤再生・一時停止  
iPod®の再生・一時停止を操作します。
- ⑥カーソル  
iPod®のメニュー画面で上に操作します。
- ⑦早送り  
iPod®の早送りを操作します。
- ⑧ENTER  
iPod®メニュー画面の各種設定を決定します。
- ⑨カーソル  
iPod®メニュー画面で下に操作します。
- ⑩巻戻し  
iPod®の早戻しを操作します。
- ⑪ボリューム－  
音量を下げます。
- ⑫ボリューム＋  
音量を上げます。

# 主な仕様

形式	アンプ内蔵2ウェイ・バスレフ型
使用ユニット	7cmウーファー×2 2cmツイーター×2(防磁使用)
実用最大出力	10W(5W+5W)
再生周波数帯域	80Hz1~20KHz
外形寸法	W250×H155×D146(mm)
重量	
入力	iPod <sup>®</sup> 専用Dockコネクター
AUX	3.5mmステレオミニジャック
電源	AC/DCアダプター(100V 50/60Hz)
付属品	リモコン、3.5mmステレオミニ・ケーブル インサート×2 取扱説明書、保証書、AC/DCアダプター
対応iPod <sup>®</sup>	第3世代 iPod <sup>®</sup> 、第4世代 iPod <sup>®</sup> 、iPod <sup>®</sup> mini iPod <sup>®</sup> photo、iPod <sup>®</sup> nano、第5世代 iPod <sup>®</sup>

# ROCKRIDGE SOUND

販売元

ロックリッジサウンドジャパン株式会社

RockridgeSound Japan CO., LTD.

<http://www.rockridgesound.co.jp>

電話/FAXでのお問い合わせ

電話: **03-6806-0885** FAX: **03-6806-0887**

受付時間

平日: **10:00~18:00**

メールでのお問い合わせ

**info@rockridgesound.co.jp**

〒110-0016

東京都台東区台東3-6-13 安達第3ビル3F ロックリッジサウンドジャパン株式会社

# 故障かな？と思ったら

## iPod がしっかりと装着できない

- ・使用するiPod。に対応するインサートか確認する。
- ・iPod。を一度本機からはずし、双方のコネクタ部分に異常がないかを確認して、もう一度装着しなおす。

## 音が出ない (iPod。を使用の場合)

- ・電源ケーブルやコネクタがしっかりと刺さっているか、iPod。がしっかりと装着されているかを確認して、iPod。のトラックを選択して再生する。
- ・リモコンの再生・一時停止ボタンを押してみる。
- ・音量を上げてみる。
- ・MODEボタンを押してみる。
- ・iPod。を本機から取り外し、少し間をあけてからもう一度装着しなおす行為を数回行ってみる。

(ステレオミニケーブル接続による再生機を使用の場合)

- ・ステレオケーブルがしっかりと接続されているかを確認する。
- ・MODEボタンを押してみる。
- ・再生機の再生・一時停止ボタンを押してみる。
- ・音量を上げてみる。

## 音も出ない、iPod に充電もできない

- ・電源コードに差し込んでいるACコンセントに電源が来ていることを確認する。
- ・本機背面の電源コネクタに差し込んでいるアダプタプラグがしっかりと刺さっているか確認する。
- ・iPod。がしっかりと装着されているか確認する。

## iPod。がリモコン操作に反応しない

- ・iPod。を本機から取り外し、少し間をあけてからもう一度装着しなおす行為を数回行ってみる。
- ・リモコンの操作場所を変えて行ってみる。もし、場所を変えて動作した場合は、本機に強い光が当たっている場合または、インバーターを使用している照明が近くにある場合が考えられるため、光に当たらないようにするか、インバーターを使用している機器から本機を遠ざける。
- ・リモコンと本機側の障害物を取り除く。
- ・リモコンを本機のリモコン受光部に正しく向ける。
- ・リモコンの電池を交換する。

# 故障の場合のお問い合わせ

ロックリッジサウンドジャパン・カスタマーサポートのご案内

**お電話でのお問合せ 03-6806-0885**

お問合せ時間 平日 10時～18時

メールでのお問合せ

E-mail [info@rockridgesound.co.jp](mailto:info@rockridgesound.co.jp)